

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	てんかんセンター受診中もしくは受診が必要となる患者の救急搬送の実態
研究責任者	代表;藤本礼尚 分担研究者;波多野敬介、浅野陽太郎(浜松医科大学)
研究実施体制	解析およびデータ収集(藤本、波多野、浅野);単一施設、非盲検、後方視
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2022年12月
対象者	2014年12月~2019年11月の間に当院に救急搬送された方で当院てんかんセンター受診歴があるもしくは受診が必要となった神経・精神症状を呈した症例
研究の意義・目的	てんかん病態に関与する症例の救急搬送の妥当性を評価する
研究の方法	【方法】当院に搬送された方でてんかんセンター受診中、もしくは受診が必要となった症例で単回搬送群と多数回搬送群の差を統計学的に評価する事 【選択基準】当院に救急搬送された方で当院てんかんセンター受診歴があるもしくは受診が必要となった神経・精神症状を呈した症例 【除外基準】神経・精神症状以外が原因での搬送 【予定症例数】636 症例 【症例数の設定根拠】新型コロナパンデミック(搬送に影響する為)以前の2014年12月から2019年11月に至る症例
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 てんかんセンター (氏名) 藤本礼尚 TEL:053-474-2222(代表) てんかんセンター外来 9:00~17:00 平日